

令和5年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22069		事業名	観光プロモーション推進事業			
	事業手法	☐ 直営 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助等 ☐ その他()						
	施策体系	施策の大綱	03:交通拠点性を生かした都市活力の向上			予算科目	会計	01:一般会計
		基本施策	04:まちづくり観光の活性化				款	07:商工費
		施策の方向	02:観光プロモーションの強化				項	01:商工費
		重点プロジェクト	03:「しなやか田園都市」プロジェクト				目	03:観光費
事業期間	H 22 年度 ~ R - 年度		主な根拠法令等		-			

評価分類	A1
------	----

担当部署	
部	産業環境部
課	商工観光課 観光・地域ブランドG

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	本市が有する観光資源のブラッシュアップや新たな観光資源の掘り起こしを図り、観光地として選ばれるための魅力ある効果的な情報発信により、本市の知名度向上を図る必要がある。	亀山市内外の人	効果的な情報発信を行うことにより、観光地としての知名度が向上するとともに、本市のブランドイメージが醸成され、魅力ある観光地として来訪者が増加している。	情報発信拠点となる“観光三重”内サイトの制作・更新や、メディアとのタイアップやPRポスター作成など、広報ツールを作成するとともに、インフルエンサー等による情報発信など、プロモーション活動を展開する。また、近隣自治体等と連携した情報発信を行う。

③ 事業の実施状況 (P・D)	年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度			
	事業計画	○“観光三重”内のサイト制作 ○メディアタイアップ、PRポスター作成 ○インフルエンサー等による情報発信 ○近隣自治体と連携した情報発信		○“観光三重”内のサイト更新 ○メディアタイアップ、動画制作 ○インフルエンサー等による情報発信 ○近隣自治体と連携した情報発信		○“観光三重”内のサイト更新 ○メディアタイアップ ○インフルエンサー等による情報発信 ○近隣自治体と連携した情報発信		○“観光三重”内のサイト更新 ○メディアタイアップ ○インフルエンサー等による情報発信 ○近隣自治体と連携した情報発信			
	活動実績 (計画通り実施できたか)	“観光三重”内に特設WEBサイトを制作した。また、ディスカバージャパン誌とタイアップし、インフルエンサーである菊池亜希子氏を起用した特集記事を掲載し、併せて菊池氏のInstagramで情報発信を行った。並びに、写真家浅田政志氏、モデル加藤遊海氏によるPRポスターを作成した。北伊勢広域推進協議会において近隣自治体と連携した情報発信を行った。		令和4年度に作成した“観光三重”内の特設WEBサイトを更新するとともに、“観光三重”内に、亀山市の取材レポート2本を掲載した。また、インフルエンサーに葛山信吾氏を起用し、ディスカバージャパン誌に特集記事を掲載した。さらに、プロモーション動画を複数作成し、亀山市公式YouTubeへのアップや商工観光課instagramを活用した情報発信を行った。							
	計画額 予算額	事業費	13,200千円	13,200千円	11,900千円	11,980千円	9,200千円		9,200千円		
		国・県支出金		0千円							
		地方債		0千円							
		その他		0千円							
		一般財源	13,200千円	13,200千円	11,900千円	11,980千円	9,200千円		9,200千円		
	決算額	事業費		13,091千円		11,817千円					
		国・県支出金		0千円							
地方債			0千円								
その他			0千円								
一般財源			13,091千円		11,817千円						
①期間内計画額(R4-7)		43,500千円		②期間外計画額(R8-)		0千円		①+②総計画額		43,500千円	

(令和5年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	11,980千円
次年度への繰越額	0千円

④ 指標 (C)	指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	「観光三重」内WEB内サイト訪問者数	観光情報が効果的に発信されることは、本市への観光誘客につながるため。	成果	人	計画値	2,200,000	2,200,000	2,200,000	2,200,000
					実績値	260,069	285,344		
	観光入込客数	観光消費が高まることは、観光による地域経済への波及効果を高めることにつながるため。	成果	人	計画値	205,000	210,000	215,000	220,000
					実績値	207,428	213,712		
					計画値				
					実績値				

⑤ 成果 (C)	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)	
	B	インフルエンサーの活用やWEB特設サイトの更新により、亀山市やアート、歴史、文化について、知識・関心がある世代を対象として、より情緒的な情報発信を行うことで、理解の深度化を図れた。 また、プロモーション動画を作成し、亀山市公式YouTubeへのアップや商工観光課instagramを活用した情報発信をすることで、亀山市を知らない人に対し、亀山市への関心を高められた。
	まずまず成果を得た	

事業の対象	事業の目的
亀山市内外の人	効果的な情報発信を行うことにより、観光地としての知名度が向上するとともに、本市のブランドイメージが醸成され、魅力ある観光地として来訪者が増加している。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項	
	令和4、5年度に働きかけた関心層から低関心層までの全体について、学び、体験するコンテンツを造成・情報発信することで、亀山＝アートの理解促進を図る必要がある。 亀山市のブランドイメージ醸成から具体的な文化の深堀を図る取り組みを進める必要がある。	

⑦ 事業 の 展 開 (A)	方向性	
	継続(現状維持)	現状どおり事業を継続する
	改善・見直し内容	
	令和6年度で対応する(した)もの ”観光三重”内の特設WEBサイトを更新するとともに、取材レポートを2本作成し、WEBサイトへ掲載する。また、SNS(X、Facebook)による情報発信を行う。さらに、地域活性化起業人制度を活用し、新コンテンツの開発を行う。	令和7年度以降で対応するもの 3年間で醸成した亀山市のブランドイメージに対して、理解だけにとどまらない、実際に見て、触れる場を提供する。

【履歴】

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
成果判定	B	B		
事業展開	継続(現状維持)	継続(現状維持)		

1次評価者	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドGL 水野 英樹
最終評価者	産業環境部 商工観光課長 井上 和哉